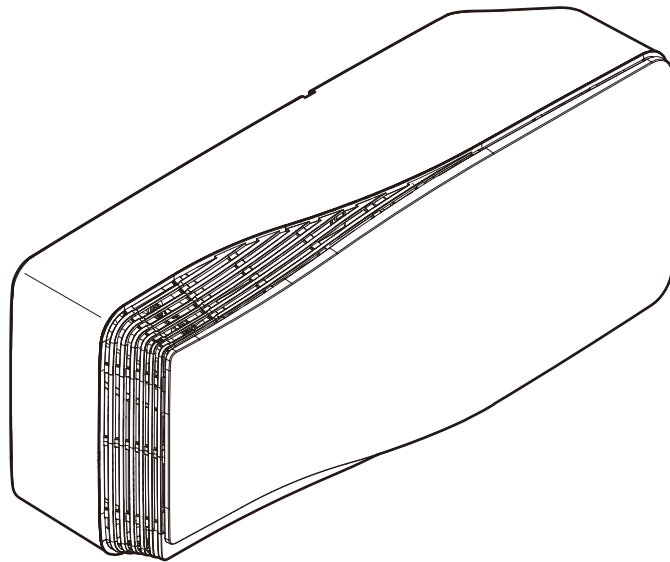


## 熱交換換気システム×空気清浄機能 エアマイスター

### 取扱い説明書



#### ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

# 目次

■ 重要なお知らせ	2
■ 警告用語の種類と意味	3
■ 特にご注意ください	3~4
警告	3
注意	4
お願い	4
■ 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	4
■ 各部の名称とはたらき	5~8
本体	5~6
リモコン	7~8
■ 操作方法	9~14
運転のしかた	9~13
その他の操作	14
■ お手入れのしかた	15~19
■ 通常運転での風量の初期設定	20
■ 故障時の処置	21~22
■ アフターメンテナンスについて	23
■ 保証書	24

# 重要なお知らせ

ご使用前に.....

●安全のために、必ずお守りください。

「エアマイスター」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売店・工事店に責任はないものといたします。



1. この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「エアマイスター」のご使用および、お手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2. この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
3. 商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎0120-413-433
交換パーツの購入はこちら	LIXILパーツショップ または お客さま相談センター	ホームページ <a href="http://partsshop.lixil.co.jp/shop/">http://partsshop.lixil.co.jp/shop/</a> ☎0120-126-001

4. 設計・取付けに関するお問い合わせは、販売店または工事店までご連絡ください。

# 警告用語の種類と意味

※この章では、「エアマイスター」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。  
●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
<b>お願い</b>	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷故障等につながる場合があります。

## 特にご注意ください

（安全のため、必ずお守りください）

### **警告**

- 絶対に分解修理・改造を行わないでください。  
火災、感電、ケガの原因になります。
- ※修理のご依頼は「当社修理受付センター」に、  
商品に関するお問合せは「当社お客さま相談センター」へご相談ください。
- 直接水やお湯、洗剤などをかけたりしないでください。  
感電やショートするおそれがあります。
- お手入れは、分電盤のブレーカーを切り、運転が停止してから行なってください。  
感電やショートするおそれがあります。
- お手入れや、ブレーカーの入り切りはぬれた手で行わないでください。  
感電やショートするおそれがあります。
- 電源線を破損させるようなことはしないでください。  
傷んだまま使用すると感電、ショート、火災の原因になります。
- 電源線を引っばらないでください。  
電源線が接続不良になると火災の原因になります。
- 電源プラグは根元まで差し込んでください。  
感電、ショート、火災の原因になります。

## ⚠ 注意

- 吹出口や吸込口に指や物を入れないでください。  
ケガをするおそれがあります。
- お手入れの際は、足元が不安定な台に乗らないでください。  
転倒などによりケガをするおそれがあります。
- お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。  
突起や角などによりケガをするおそれがあります。
- 本体に手をかけるなど、体重がかからないようにしてください。  
転落や部品の落下などによりケガをするおそれがあります。  
また、本体の故障につながるおそれがあります。
- お手入れ後、部品は元どおりに取付けてください。  
落下によりケガをするおそれがあります。
- お手入れ後は、すみやかに運転を再開してください。  
※365日・24時間運転が原則です。  
停止したままだと、室内の空気の汚れや結露の原因になります。
- 空気清浄フィルターは定期的に交換を行なってください。  
交換を行わないと、室内の空気の汚れや結露の原因になります。
- 空気清浄フィルターを引き出す時、ホコリや虫などが落下することがありますので、目などに入らないよう注意してください。
- 長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切ってください。  
漏電や火災のおそれがあります。

## お願い

- 雷が発生したときは、分電盤のブレーカーを切ることをおすすめします。機械が故障するおそれがあります。

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### (本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

### (設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

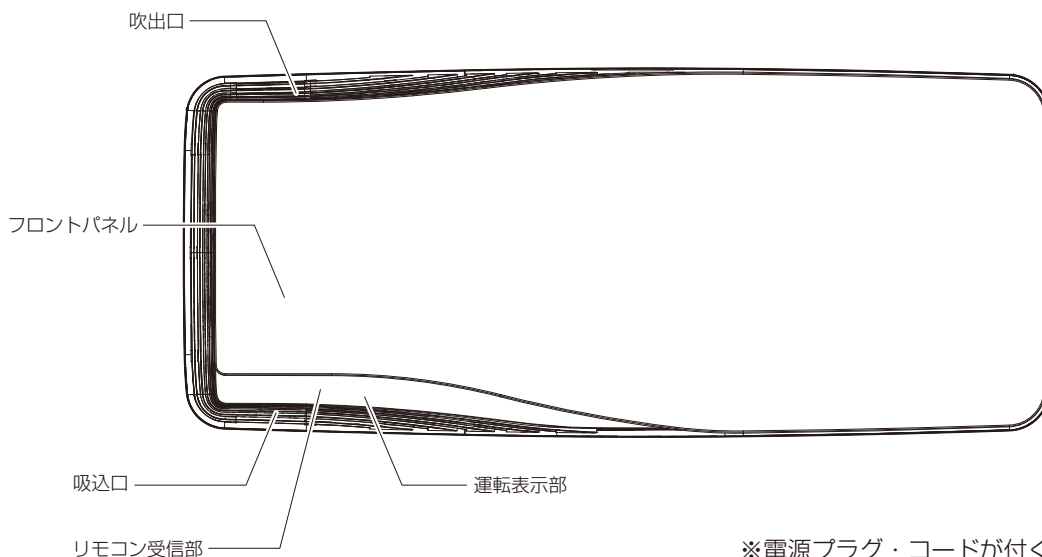
### ●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

<b>⚠ 警告 火災・感電のおそれあり</b> ・お客様自身による分解はしないでください。 ・機器内部の掃除をしないでください。	・異常、故障、エラー表示時は、電源スイッチを切り、取扱説明書記載のアフターメンテナンス窓口までご連絡下さい。 ・設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
<b>⚠ 警告 けがのおそれあり</b> ・給気の吹き出し口に、指や物を入れないでください。	
熱交換器付き換気ユニット 4段階- DC 屋内用 WSWZ600 (620・621・622・623)	
株式会社 LIXIL	
【製造年】2015年 【設計上の標準使用期間】10年	
定格電圧：AC100V 定格周波数：50/60Hz 定格消費電力：25W	製造番号：0000000000

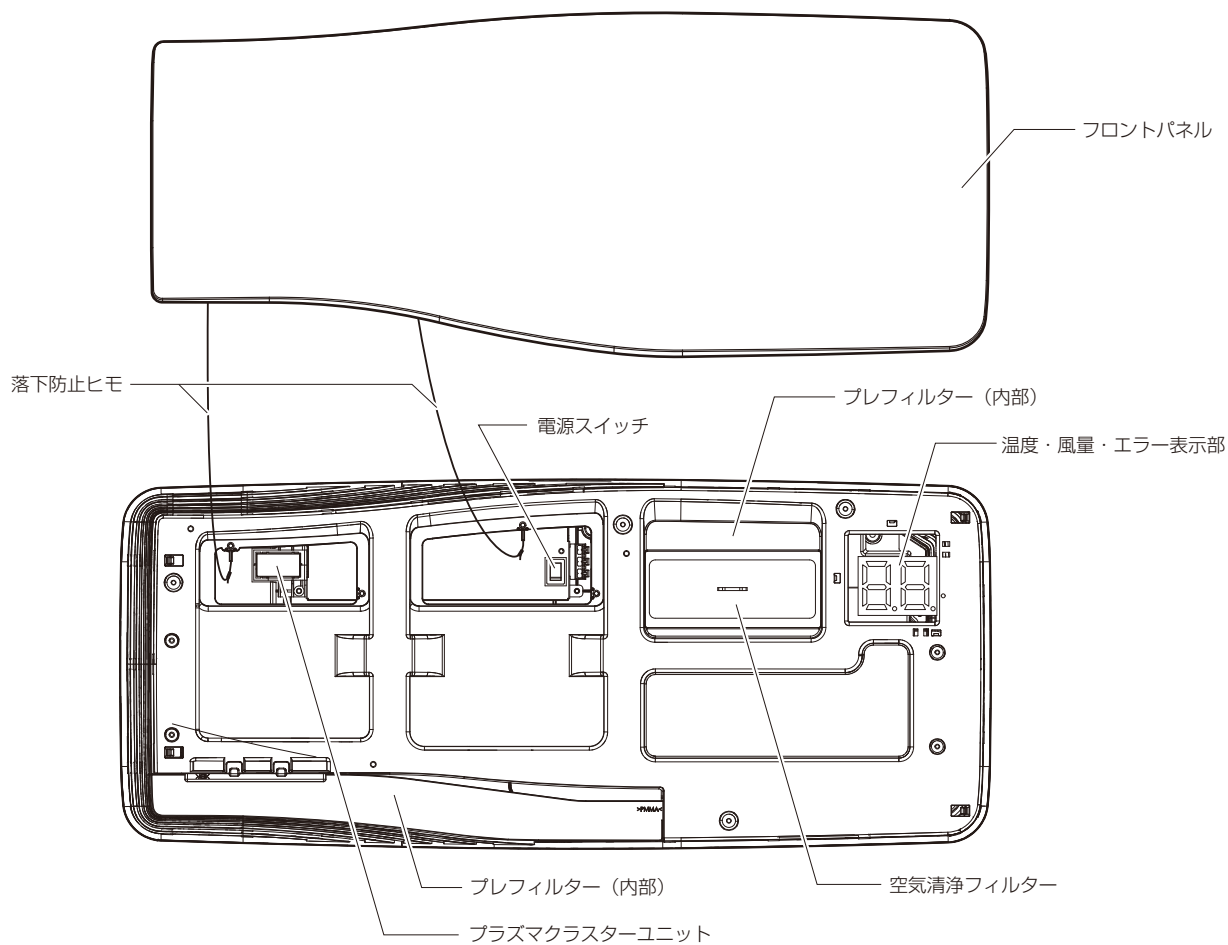
# 各部の名称とはたらき

## 本体



※電源プラグ・コードが付く場合があります。

※縦設置（本図から90°回転）の場合もあります。



## 【吹出口】

- 熱交換により室内温度・湿度に近づけた外気と、プラズマクラスターイオンをここから吹き出します。

## 【吸込口】

- 室内の空気をここから吸い込み、室外へ排気します。

## 【プラズマクラスターユニット】

- プラズマクラスターイオンを発生します。

※定期的な交換が必要です。

## 【プレフィルター】

- 空気中の大きな汚れ（チリやホコリなど）を除去します。（本体内部の2カ所に付いています）

※自動でお掃除を行なうので、お手入れは不要です。

## 【空気清浄フィルター】

- 空気中の小さな汚れ（花粉や微小粒子など）を除去します。

※定期的な交換が必要です。

## 【温度・風量・エラー表示部】

- 温度（屋外／室内）や風量設定、エラー状態を表示します。

※本体色がホワイトの場合は、表示内容がフロントパネルの表面にうっすらと映しだされます。

## 【運転表示部】

- 運転モードや風量の設定をランプで表示します。

※リビングモード・寝室モードに設定している場合、自動で消灯することがあります。

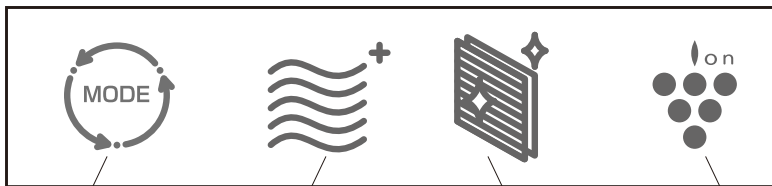
※待機モードの場合、運転表示部のランプは点灯しません。

交換方法について  
⇒19ページ





交換方法について  
⇒17ページ

温度表示について ⇒14ページ  
風量表示について ⇒13ページ  
エラー表示について ⇒14ページ

運転表示部 自動消灯機能  
⇒11ページ



運転モードランプ 風量ランプ お掃除ランプ プラズマクラスターランプ

ランプ	色	ランプの状態	お知らせ内容	解説
 運転モードランプ	黄	点灯	リビングモード中	9,10ページ
	青	点灯	寝室モード	
	白	点灯	マニュアルモード中	
	—	消灯	待機モード中	21,22ページ
	赤	点滅	エラー	
 風量ランプ	橙	点滅	設定した風量 (【風量切替ボタン】および 【ランプON/OFFボタン】操作直後のみ)	13ページ
 お掃除ランプ	緑	点灯	プレフィルター自動掃除中	11ページ
		点滅	空気清浄フィルターの交換	17ページ
 プラズマクラスターランプ	青緑	点灯	プラズマクラスター発生ON	14ページ
		消灯	プラズマクラスター発生OFF	
		点滅	プラズマクラスターユニットの交換	19ページ

## 【リモコン受信部】

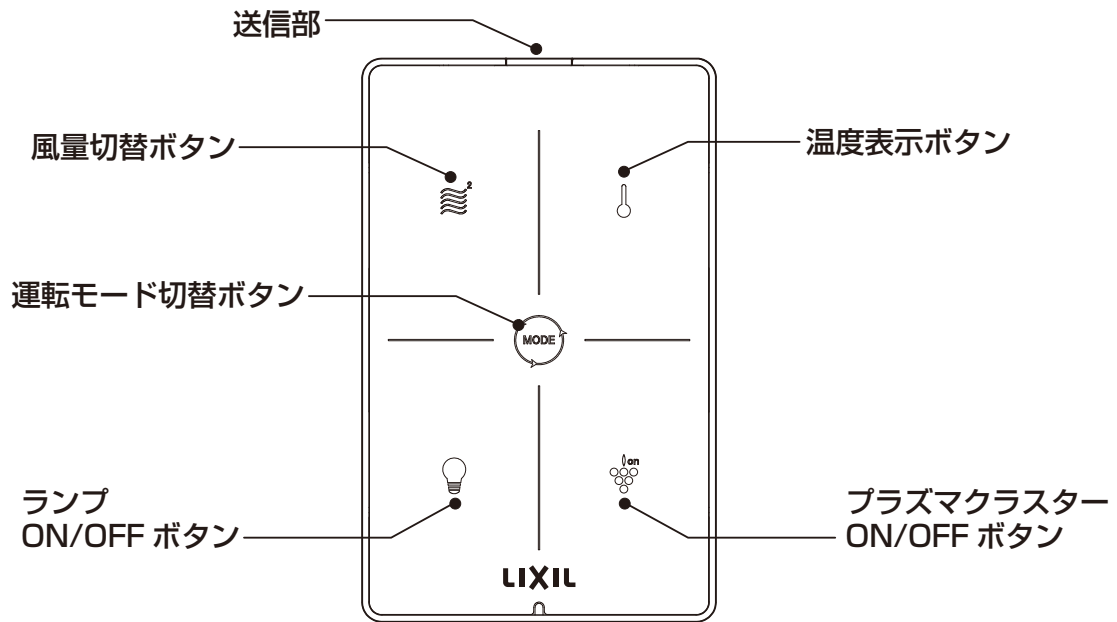
- リモコンによる送信を受信します。

※リモコン操作はリモコン受信部の真下1.5m以内から行ってください。

## 【落下防止ヒモ】

- フロントパネルの落下を防止します（2本付いています。）

## リモコン



### 【送信部】

- 本体のリモコン受信部（6ページ）へ向けてください。  
※リモコン操作は、リモコン受信部の真下1.5m以内から行ってください。

### 【運転モード切替ボタン】

- ボタンを押すごとに、運転モードを切替えます。

運転モード切替ボタンの  
操作方法について⇒9ページ

### 【風量切替ボタン】

- ボタンを押すごとに、風量が切替わります。  
(静音運転→弱運転→通常運転→強運転)

風量切替ボタンの  
操作方法について⇒13ページ

### 【温度表示ボタン】

- ボタンを押すと、温度・風量・エラー表示部に  
屋外温度と室内温度を表示します。

温度表示ボタンの  
操作方法について⇒14ページ

### 【ランプ ON/OFFボタン】

- ボタンを押すごとに、運転表示部のランプのON/OFFが  
切替わります。

ランプON/OFFボタンの  
操作方法について⇒14ページ

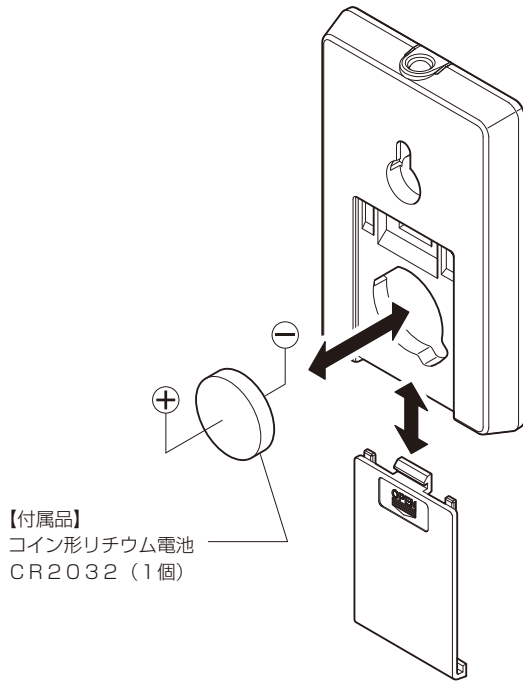
### 【プラズマクラスター ON/OFFボタン】

- プラズマクラスターの運転ON/OFFを切替えます。

プラズマクラスター  
ON/OFFボタンの  
操作方法について⇒14ページ

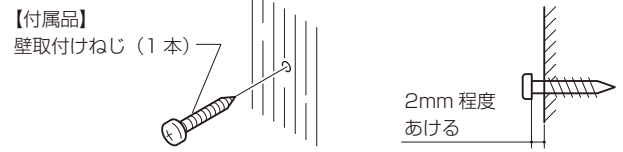


## ■電池の入れ方

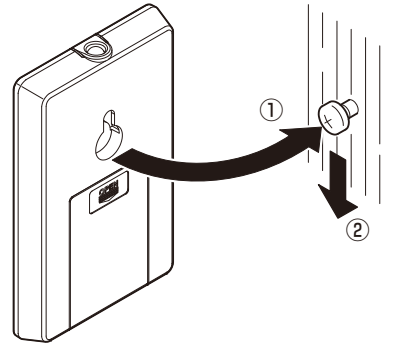


## ■壁への取付け方

1. 壁に付属のねじを取付けます。



2. 壁に取付けたねじに、リモコン背面の穴を引っ掛けます。



# 操作方法

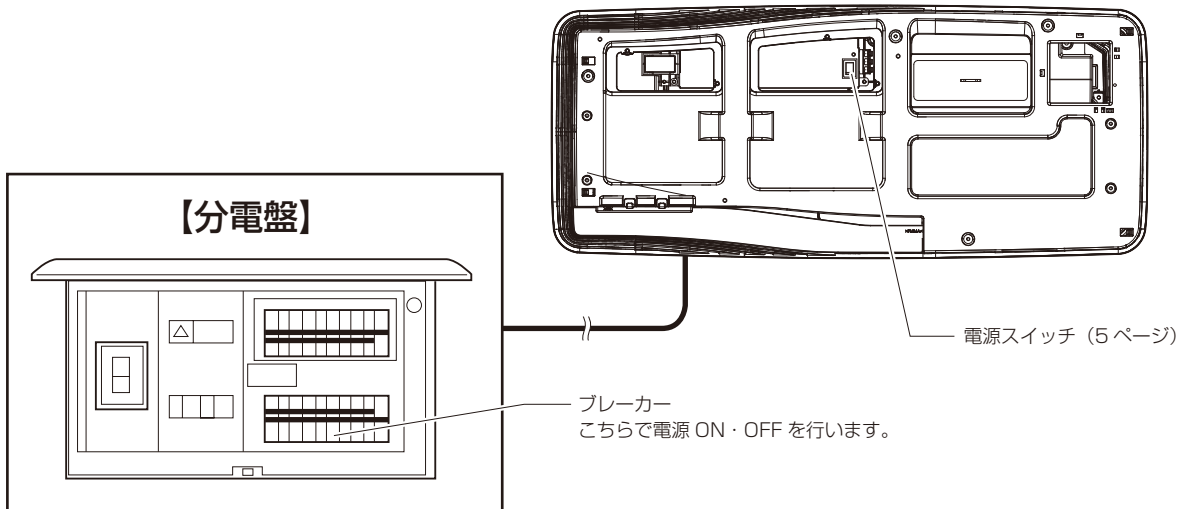
※本製品は365日・24時間運転が原則です。室内に新鮮な空気を供給するとともに、汚れた空気を屋外に排出するため、常に運転するようにしてください。

## 運転のしかた

# 1

### 電源を ON にする

ブレーカーおよび本体(内部)の電源スイッチを入れると、換気システムが作動します。

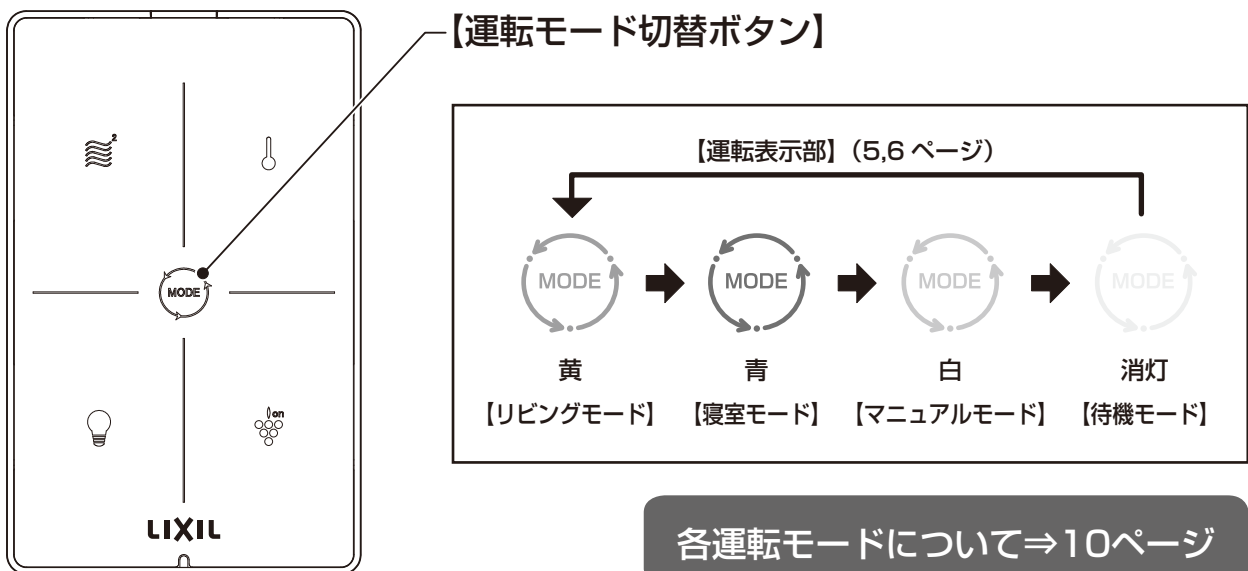


※ブレーカーおよび本体(内部)の電源スイッチを入れているのに運転が停止している場合は、本体の故障・寿命が考えられます。その場合は、本説明書の『故障時の処置』にしたがってください。(特に激しい雷があった後は、運転音がしているかどうかを必ず確認してください。)

# 2

### 運転モードを選択する

リモコンの**【運転モード切替ボタン】**を押すごとに、運転モードが切替わります。



※リビングモード・寝室モードに設定している場合は、運転表示部のランプが自動で消灯される場合があります。(運転表示部 自動消灯機能)。自動消灯中は、リモコン操作後3秒間のみランプが点灯します。

**運転表示部 自動消灯機能について⇒11ページ**

### お願い

●お手入れなどでブレーカーを切ると、初期設定に戻ります。もう一度、運転モードを選択してください。

## ■運転モードについて

※下記説明の〔 〕内は、運転モードランプの色（6,9 ページ）を示します。

### ●リビングモード〔黄〕：

リビングやダイニングなど、夜間、就寝しない部屋に適した自動運転モードです。

### ●寝室モード〔青〕：

主寝室や子供部屋など、夜間、就寝する部屋に適した自動運転モードです。

### ●マニュアルモード〔白〕：

風量やランプの点灯/消灯を、自動運転でなく、手動で操作したい方に適したモードです。

### ●待機モード〔消灯〕：

一時的に本体の運転機能を停止したい場合に使用するモードです。

## ■各運転モードの機能一覧

		リビングモード 〔黄〕	寝室モード 〔青〕	マニュアルモード 〔白〕	待機モード 〔消灯〕
機能 (自動運転)	プレフィルター自動掃除	○	○	○	×
	運転表示部 自動消灯	○	○	× ※1	常に消灯
	自動静音運転	×	○	×	換気の運転が 停止しています
	省エネ運転	○	○	×	
	パワフル運転	○	○	×	
	寒冷地制御	○	○	○	

※1 マニュアルモードでは、「運転表示部 自動消灯機能」が停止しますが、【ランプON/OFFボタン】(7,14ページ)でランプのON/OFF切替が可能です。

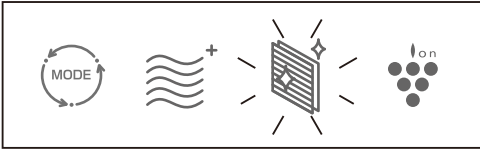
各機能(自動運転)について⇒11,12ページ

## ■各機能（自動運転について）

### プレフィルター自動掃除

24時間に一度、自動的にプレフィルター(2カ所)の掃除が行われるため、お手入れ不要です。  
※自動掃除中は、運転表示部のお掃除ランプが緑色に点灯します。

点灯



※自動掃除中は「ギギギッ」というような大きな作動音がしますが、故障ではありません。

※汚れや全ての塵埃が取除かれるわけではありません。

※空気清浄フィルターは、自動掃除しません。約1年ごとに交換が必要です。

※主電源を入れた時間に、24時間ごとに掃除を繰り返します。

例: 午後3時に主電源を入れる。翌日以降午後3時ごろに掃除を繰り返します。  
内部の時計には誤差があり、長期間使用を続けると、掃除の時間にずれが発生します。

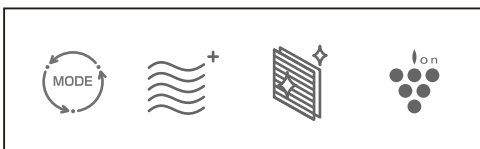
掃除をしてほしい時間帯に電源を入れなおしていただくことで掃除を行う時間を設定できます。

空気清浄フィルターの  
交換方法について  
⇒17ページ

### 運転表示部 自動消灯

部屋が暗くなると、【運転表示部】(5,6ページ)のランプを自動で消灯します。  
この機能は、リビングモード・寝室モード設定時のみはたります。

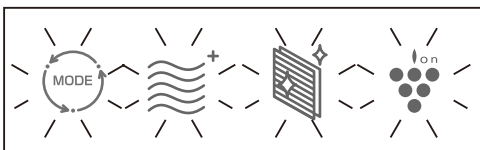
【運転表示部】(5,6ページ)



消灯

※自動消灯中でも、リモコンの【ランプON/OFFボタン】を押すと、【運転表示部】の各ランプが点灯します。  
(リモコン操作直後数秒間点灯)そのため、運転状況は常時確認することができます。

↓ ランプ ON/OFF ボタン



点灯 (リモコン操作後数秒間)

ランプON/OFFボタンの  
操作方法について  
⇒14ページ

※マニュアルモードでは、「運転表示部 自動消灯機能」が停止しますが、【ランプON/OFFボタン】(7,14ページ)でランプのON/OFF切替が可能です。

※部屋の暗さは、本体に搭載している「照度センサー」で感知します。

センサーの感度は、部屋の内装などに影響を受けるため、日中や照明点灯時でも「運転表示部 自動消灯機能」がはたらく場合があります。

## 自動静音運転

部屋が暗くなると自動で換気量を下げ、本体から発生する音を小さくします。

この機能は、寝室モード設定時のみはたらしません。

※部屋の暗さは、本体に搭載している「照度センサー」で感知します。

センサーの感度は、部屋の内装などに影響を受けるため、日中や照明点灯時でも「自動静音運転」がはたらく場合があります。

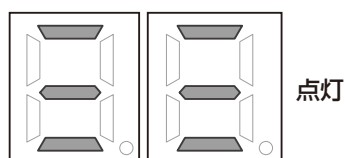
## 省エネ運転

室内温度と屋外温度の差が小さい時(※1)に熱交換運転(※2)を止め、換気システムの電気代を抑えます。

※温度・風量・エラー表示部が下図のように点灯します。

本体色がホワイトの場合は、フロントパネルの表面にもうっすらと映しだされます。

【温度・風量・エラー表示部】(5,6ページ)



※1 本体の室内温度センサーと屋外温度センサーの差が2℃以内の時。

※2 熱交換換気とは・・・外気を室内温度、室内湿度に近づけてから、室内に吹き出す換気機能のこと。  
夏や冬はエアコンの効率が上がります。

## パワフル運転

室内温度が高温になった時(※)に換気量を上げて、温度上昇を軽減します。

※本体内の屋外温度センサーが28℃以上あり、室内温度センサーがその温度を超えた時。

## 寒冷地制御機能

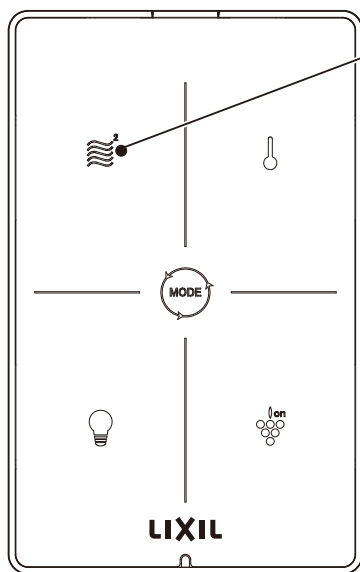
本体内の屋外温度センサーがマイナス7℃以下になると、凍結防止のため吹出口からの外気の吹出しを自動で止めます。

※室内の空気の室外への排気は行います。

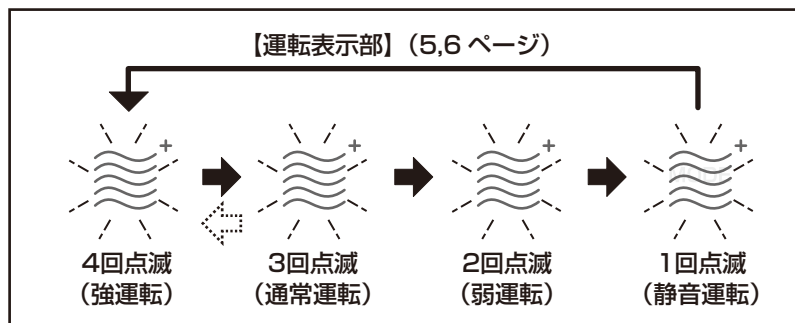
# 3

## 風量を調整する

リモコンの【風量切替ボタン】で、風量を切替えることができます。風量は4段階調整できます。

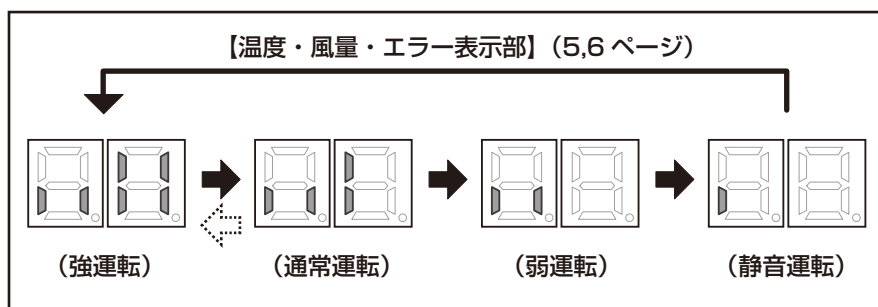


### 【風量切替ボタン】



【風量切替ボタン】操作直後は、運転表示部の風量切替ランプが上図のように『設定した風量に応じた回数だけ』点滅します。

(例: 風量が【通常】に設定された場合は、ランプが3回点滅)



【風量切替ボタン】操作直後は、温度・風量・エラー表示部も上図のように点灯します。

(例: 風量が【通常】に設定された場合は、3本線が点灯)


※この表示は、本体色がホワイトの場合のみ、フロントパネルの表面にもうっすらと映しだされます。

※風量を弱めると本体の「運転音」が小さくなりますが、「換気量」が落ちます。

※新築の場合の換気設計上は、【通常運転】を前提に換気量が計算されています。

※【ランプON/OFFボタン】操作時も、「風量切替ランプ」および「温度・風量・エラー表示部」は点滅・点灯します。(14ページ)

※「運転モードの切換え(9ページ)」を行うと、風量は【通常運転】にリセットされます。

※について

「運転モードの切換え」後、最初の【風量切替ボタン】操作時のみ、ボタンを押すと風量が大きくなります(【通常運転】→【強運転】)。

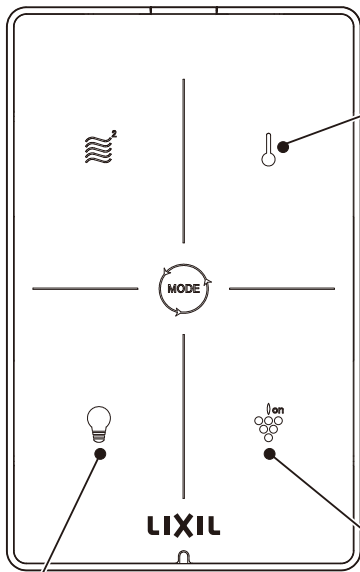
「運転モードの切換え」後、2回目以降の【風量切替ボタン】操作では、ボタンを押すごとに風量が小さくなります。

(【強運転】→【通常運転】→【弱運転】→【静音運転】)。

### 静音運転時の風量設定について

寝室モードで「自動静音運転」機能がはたらいているときは、リモコンによる風量設定変更は可能ですが、「自動静音運転」機能が優先されるため、風量は変化しません。「自動静音運転」機能が終了したときに、設定した風量の運転に切り替わります。

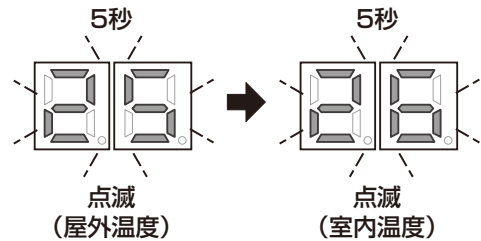
## その他の操作



### 【温度表示ボタン】

- ボタンを押すごとに、屋外温度と室内温度を表示します。

#### 【温度・風量・エラー表示部】(5,6 ページ)

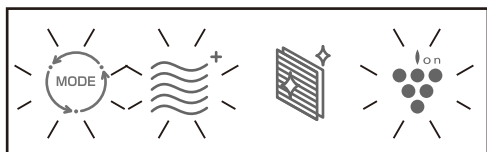


- ※ 本体色がホワイト以外の場合は、フロントパネルには表示しません。
- ※ 屋外温度は、空気清浄フィルター付近で計測した温度です。
- ※ 室内温度は、吸込部付近で計測した温度です。

### 【ランプ ON/OFF ボタン】

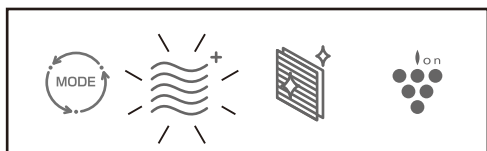
- 運転表示部ランプおよび温度・風量・エラー表示部の点灯/消灯ができます。

#### 【運転表示部】(5,6 ページ)



点灯

↑ ↓ ボタン操作



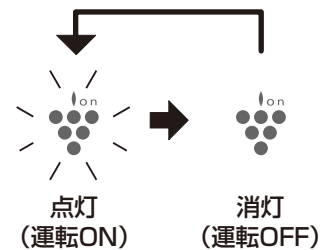
消灯

- ※ ボタンを押した際の各ランプの点灯の仕方、設定中の運転モードや風量を確認できます。各ランプのサインについては、6ページ下の表を参照してください。
- ※ 風量切替ランプは「設定されている風量に応じた回数だけ」点滅します。  
(例: 風量が【通常】に設定されている場合は、ランプが3回点滅)
- ※ 温度・風量・エラー表示部は、「設定されている風量」に応じて13ページ下の図のように点灯します。  
(例: 風量が【通常】に設定されている場合は、3本線が点灯)

### 【プラズマクラスター ON/OFF ボタン】

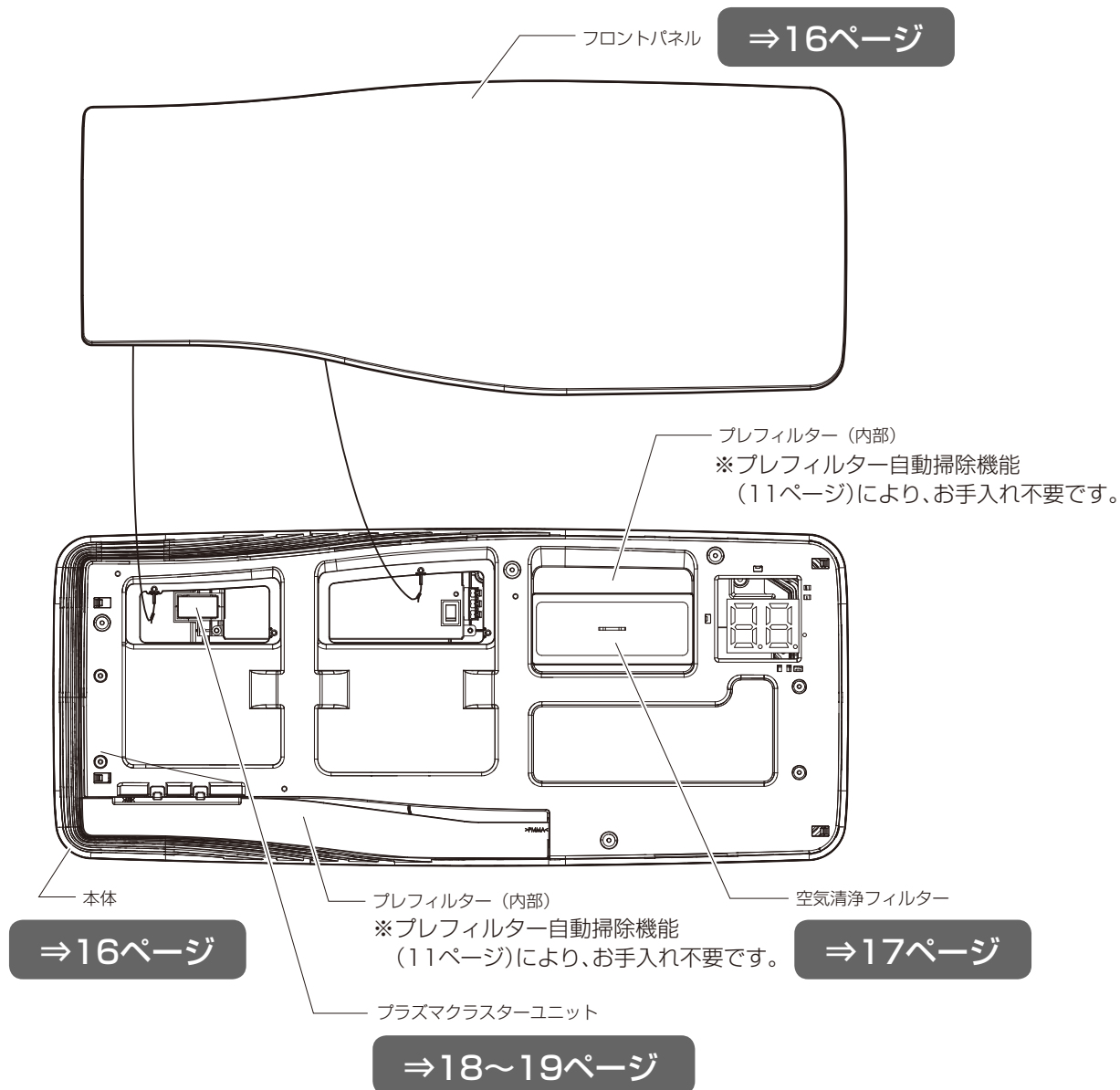
- ボタンを押すごとに、プラズマクラスターの運転 ON/OFF を切替えます。  
(運転開始時は運転ON(点灯)となります。)

#### 【運転表示部】(5,6 ページ)



- ※ 「運転表示部 自動消灯機能」(11ページ)がはたらいしている場合は、リモコン操作直後の数秒間のみランプが点灯します。

# お手入れのしかた



## 警告

- お手入れは、分電盤のブレーカーを切り、運転が停止してから行なってください。
- お手入れは、ぬれた手で行わないでください。
- 直接水やお湯、洗剤などをかけたりしないでください。

## 注意

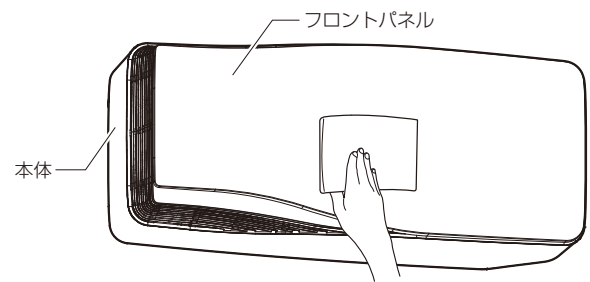
- お手入れの際は、足元が不安定な台に乗らないでください。
- お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
- お手入れ後は、部品は元どおりに取付けてください。
- お手入れ後は、すみやかに運転を再開してください。
- 本体に手をかけるなど、体重がかからないようにしてください。



# 1

## フロントパネル／本体のお手入れ方法

水や中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふきます。

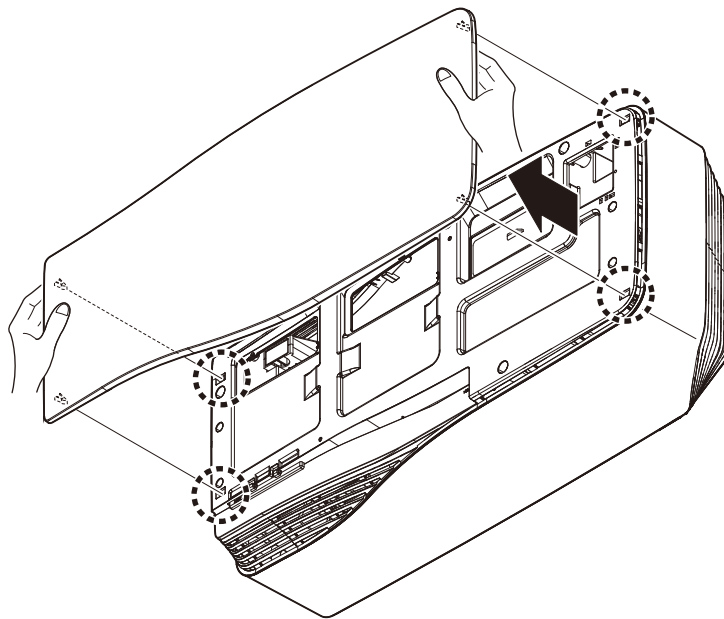


# 2

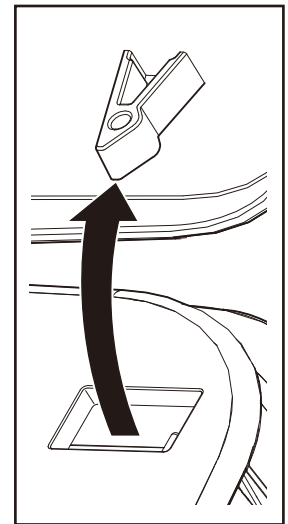
## フロントパネルの外し方

フロントパネルの両側に手をかけて、手前に引っ張ります。

※空気清浄フィルターの交換やプラズマクラスターユニットのお手入れ・交換の際にフロントパネルを外す必要があります。



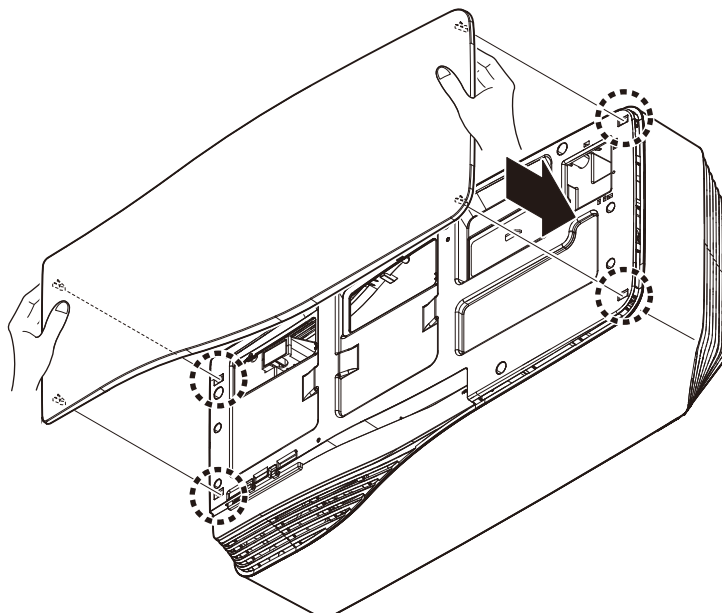
かん合部(コーナー4カ所)



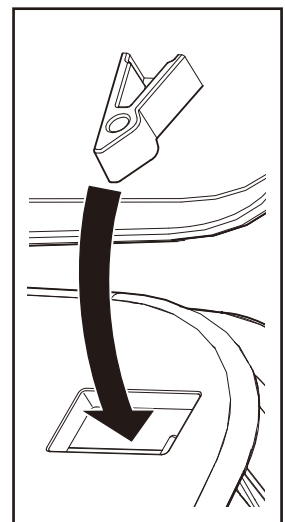
# 3

## フロントパネルの取付け方

かん合部を合わせて、フロントパネルの両端を押し付けます。



かん合部(コーナー4カ所)



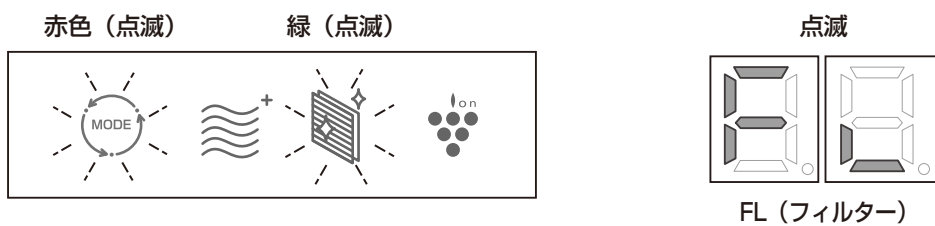
# 4

## 空気清浄フィルターの交換方法

お掃除ランプが点滅したら空気清浄フィルターを交換してください。

※お掃除ランプの点滅と同時に、運転モードランプが赤色に点滅し、温度・エラー表示部が“FL”と表示されます。

※使用開始から約1年で点滅します。



●交換は、ブレーカーを切ってから行なってください。

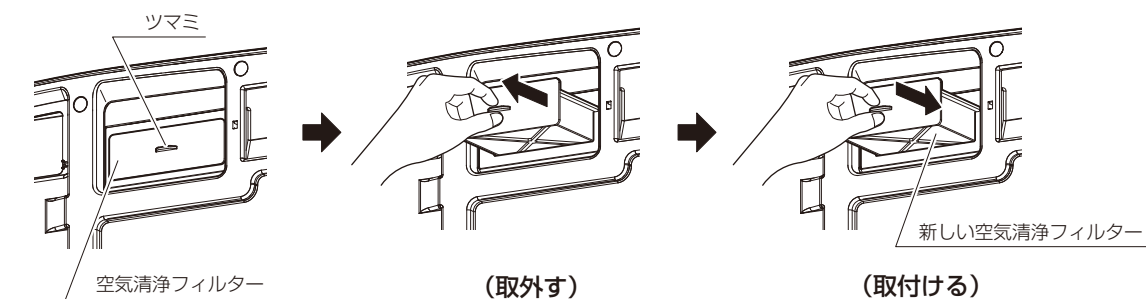
①空気清浄フィルターのツマミを持ち、手前へ引き出します。

②新しい空気清浄フィルター（別売り・21ページ）を、奥まで差し込みます。

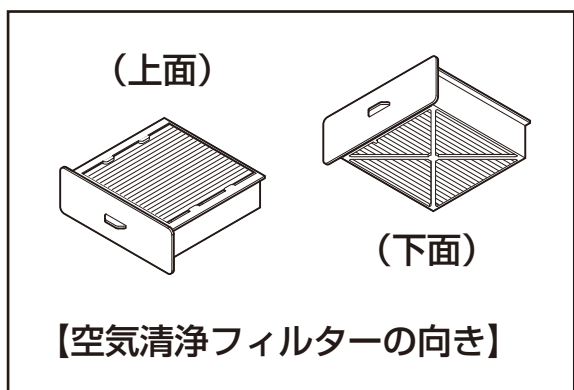
※空気清浄フィルターには向きがありますので注意してください。（下図参照）

③お手入れ後、ブレーカーを入れて、吹出口から空気が出てきたら、リモコンの風量切替ボタンを3秒以上長押しします。

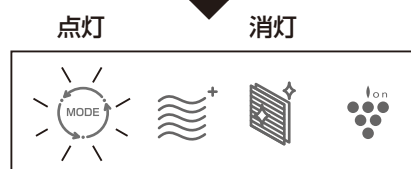
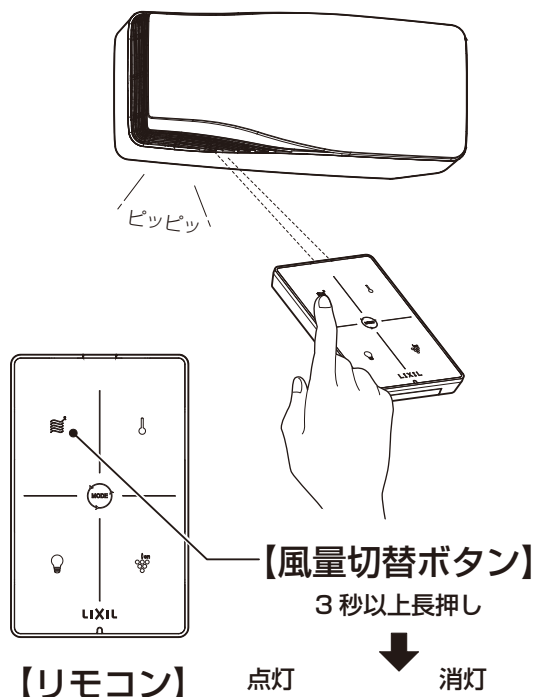
●短いブザーが2回鳴り（ピッピッ）、上記エラー表示が消灯します。



お手入れ後



- ご使用済みの空気清浄フィルターは、廃棄してください。
- 空気清浄フィルターはお手入れによる再利用はできません。



お掃除ランプが消灯します。

# 5

## プラズマクラスターユニットのお手入れ方法

6か月に1回程度、プラズマクラスターユニットの針電極部を掃除してください。

●お手入れは、ブレーカーを切ってから行ってください。

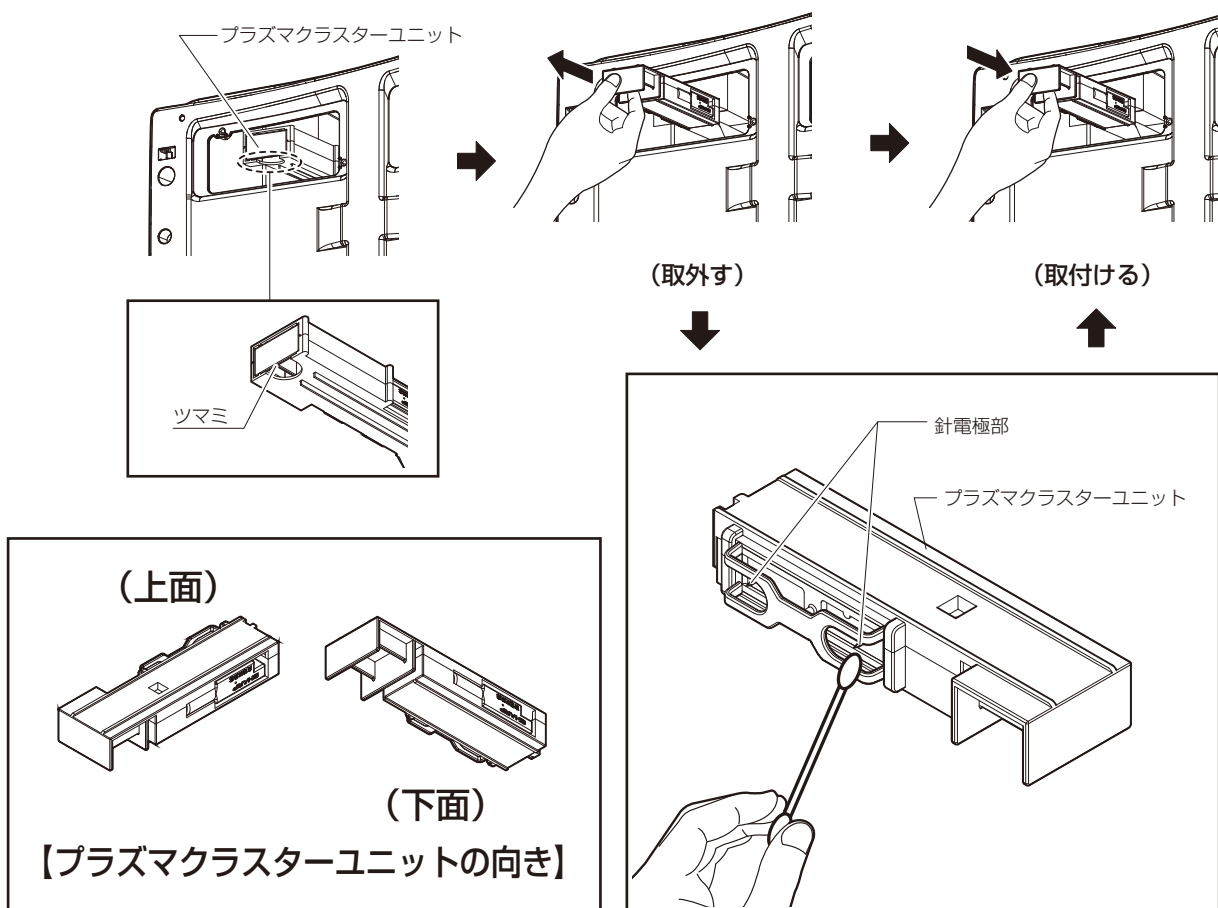
①ツマミを持ち、手前へ引き出します。

②針電極部や、周辺に付着しているほこりや異物を綿棒で取り除きます。

③奥まで差し込みます。

※プラズマクラスターユニットには向きがありますのでご注意ください。(下図参照)

※運転中に取外さないでください。運転中に取外すと、ピーピーピーと鳴り運転が止まってしまうます。



### お願い

- お手入れ完了後、ブレーカーを入れてプラズマクラスターランプが点灯することを確認してください。点灯しない場合は、プラズマクラスターユニットが正しく取付いていない可能性があります。

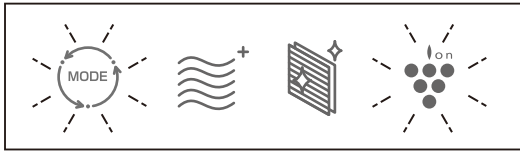


# 6

## プラズマクラスターユニットの交換方法

赤色（点滅）

青緑色（点滅）



プラズマクラスターランプが点滅したら、プラズマクラスターユニットを交換してください。

※プラズマクラスターランプの点滅と同時に、運転モードランプが赤色に点滅します。

※使用開始から約2年弱で点滅します。

●交換は、ブレーカーを切ってから行なってください。

①ツマミを持ち、手前へ引き出します。

②新しいプラズマクラスターユニット（別売り・23ページ）を、奥まで差し込みます。

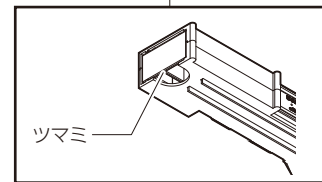
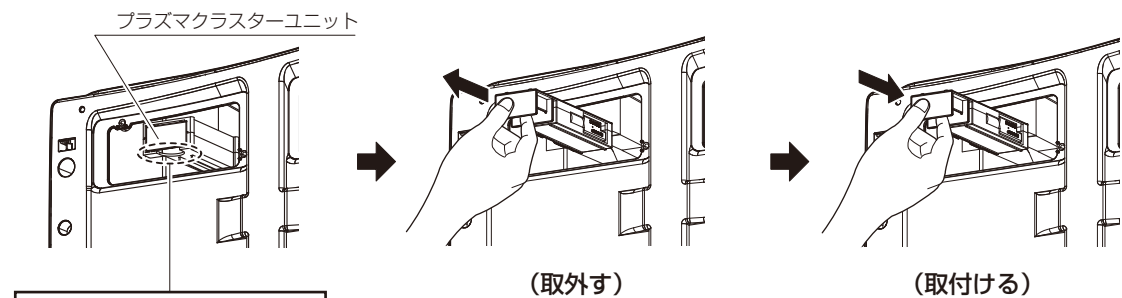
※プラズマクラスターユニットには向きがありますのでご注意ください。（下図参照）

※運転中に取外さないでください。運転中に取外すと、ピーピーと鳴り運転が止まってしまいます。

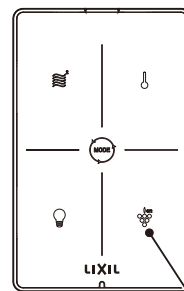
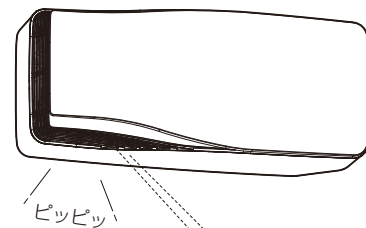
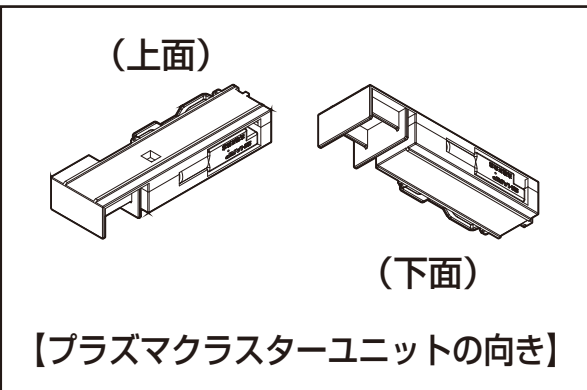
③お手入れ後、ブレーカーを入れて吹出口から空気が出てきたら、リモコンのプラズマクラスター ON/OFF ボタンを3秒以上長押しします。

●短いブザーが2回鳴り（ピッピッ）、プラズマクラスターランプが消灯します。

④リモコンのプラズマクラスター ON/OFF ボタンを押して、ON に切り替えます。



お手入れ後



【リモコン】

【プラズマクラスター ON/OFF ボタン】

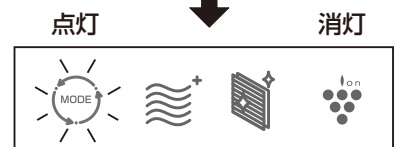
3秒以上長押し

●ご使用済みのプラズマクラスターユニットは、廃棄してください。



プラズマクラスターランプが点灯します。

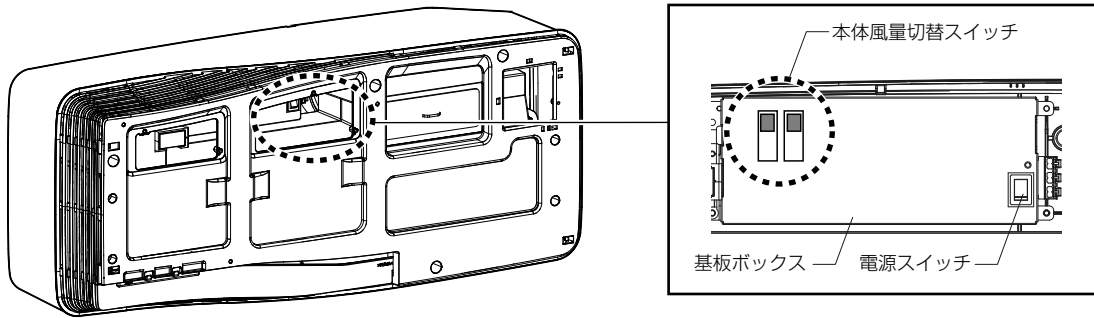
もう一度押す







プラズマクラスターランプが消灯します。

# 通常運転での風量の初期設定

風量の初期設定は、販売店または工事店が、設置する部屋の大きさや用途などに応じて、商品取付け時に設定を行っています。



風量	15m <sup>3</sup> /h	23m <sup>3</sup> /h	32m <sup>3</sup> /h	40m <sup>3</sup> /h
スイッチの設定位置	 上 上	 上 下	 下 上	 下 下

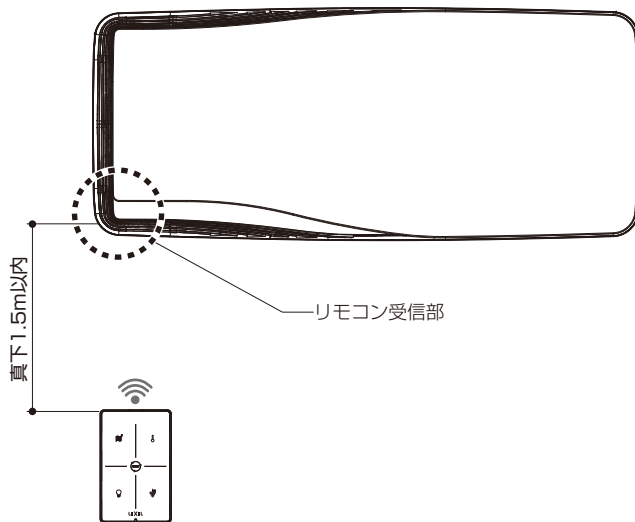
※風量の大きさは、エアマイスター専用外部フード(FDなし)を使用した場合の風量(有効換気量)となります。

※風量を調整したい場合は、リモコンにより切替を行ってください。

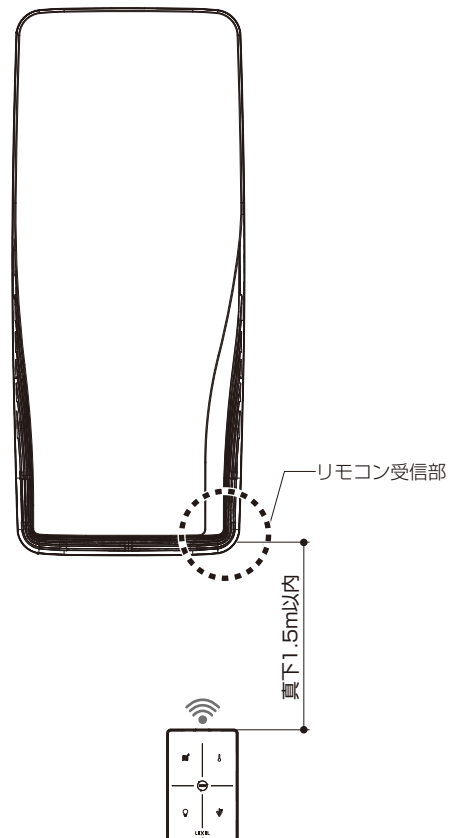
## リモコン操作についてのお願い

●本体のリモコン受信部の真下1.5m以内から操作をしてください。




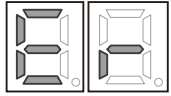



### ■横付けの場合



### ■縦付けの場合

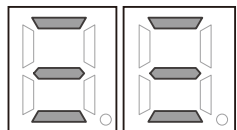


# 故障時の処置

こんな場合	ここをお調べください	処置の仕方
運転が停止している。	ブレーカーが切れていませんか？	ブレーカーを入れてください。
運転しているのに空気が出ていない。空気を吸込んでいない。	屋外温度が氷点下になっていませんか？	故障ではありません。 屋外温度がマイナス 10℃以下になると凍結防止のため吹出口からの外気の吹き出しを止めます。 ※室内の空気の室外への排気は行っています。
	空気清浄フィルターが汚れて目詰まりしていませんか？	空気清浄フィルターを交換してください。
※使用環境により、空気清浄フィルターの交換記号“FL”が表示される前（1年未満）でも交換が必要な場合があります。		
リモコンが操作できない。	電池が消耗していませんか？	電池を交換してください。
	リモコン送信部、リモコン受信部が汚れていませんか？	リモコン送信部、リモコン受信部を掃除してください。
お掃除ランプが点滅している。 	空気清浄フィルターの交換時期です。	空気清浄フィルターを交換してください。 ⇒ 17 ページ
プラズマクラスターランプが点滅している。 	プラズマクラスターユニットの交換時期です。	プラズマクラスターユニットを交換してください。 ⇒ 19 ページ
運転モードランプが赤く点滅している。 	温度・エラー表示部の表示記号を確認してください。	表示記号の指示に従ってください。 ⇒ 21 ページ
温度・エラー表示部が点灯している。 	※本体色がホワイト以外の場合はフロントパネルを外して確認してください。	
「ギギギッ」という音がする。	お掃除ランプが点灯していませんか？ 	故障ではありません。 プレフィルター自動掃除の作動音です。 ⇒ 11 ページ
運転表示部が点灯しない。 	部屋が暗くないですか？	故障ではありません。 自動で消灯されます。 ⇒ 11 ページ
リモコンの【風量切替ランプ】を押しても、風量が変わらない。 	寝室モード〔青〕に設定中ではありませんか？	故障ではありません。自動静音運転を継続している間は、風量が変わりません。 ⇒ 13 ページ

## 温度・エラー表示部の表示記号

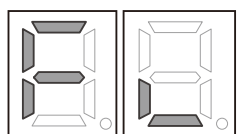
## 処置の仕方



【点灯】

●省エネ運転中（11 ページ）です。

故障ではありません。



【点滅】

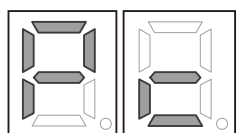
FL（フィルター）

●空気清浄フィルターの交換時期です。

空気清浄フィルターを交換してください。

⇒ 17 ページ

※交換後も、風量切替ボタンを3秒以上長押ししないとエラー表示は消えません。



【点滅】

Pc（プラズマクラスター）

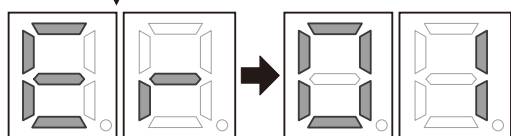
●プラズマクラスターユニットの交換時期を過ぎています。

プラズマクラスター  
ユニットを交換してください。

⇒ 19 ページ

※交換後も、プラズマクラスター ON/OFF ボタンを3秒以上長押ししないとエラー表示は消えません。

繰り返し



【1秒点灯】  
Er（エラー）

【1秒点灯】  
番号 01～07

本体の電源スイッチを  
入れ直してください。

本体電源スイッチ  
(5ページ)



電源 OFF



電源 ON

正常な運転が続く。  
⇒そのままご使用を続けてくだ  
さい。（故障ではありません。）

再びエラー（Er）の表示が出る。  
⇒正常に動作していない可能性が  
あります。本体の電源（または  
ブレーカー）を切り、販売店・  
工事店または、お客様相談セ  
ンター ☎ 0120-126-001  
へご連絡ください。

処置が分からない場合、または処置しても効果がない場合は、販売店・工事店または、お客様相談センター  
☎ 0120-126-001へご連絡ください。



# アフターメンテナンスについて

## 修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱説明書の「**■故障時の処置**」をご確認ください。

## 保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。  
保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■保証書**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

## 修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の「**■取扱い説明書**」をもう一度ご確認くださいの上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又は LIXIL 修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
  - ②商品名・品番
  - ③ご購入日又はご入居日
- ※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
  - ⑤訪問ご希望日
  - ⑥ LIXIL 修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

## 個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

## 点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・ LIXIL 修理受付センター ☎ 0120-413-433

## 点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。  
部品代は、修理に使用した部品代です。  
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## 修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後 10 年です。  
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

## 交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、弊社オフィシャルサイトよりご注文いただけます。  
リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001 にご連絡ください。



# 保証書

- 1.保証者…………… 株式会社LIXIL  
2.保証の対象者…………… 住宅の所有者  
3.保証内容…………… 取扱い説明書・本体ラベルなどの注意書きに示されている通りの正常な使用状態で故障した場合、本書により保証いたします。

保証期間	対象商品
1年	換気本体
1年	外部フード

保証期間内でも次の場合には有料になります。

- 4.免責内容……………
- a) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・異常電圧・その他の外部要因による故障・損傷および機能低下。
  - b) 当社が認めていない改造、不当な修理、調整による故障・損傷および機能低下。
  - c) 高温空気・炎・腐食物質の吸収による故障・損傷および機能低下。
  - d) 故障の原因が本システム以外の部分にあって、それを点検・修理した場合。
  - e) その他、当社の責に帰さない理由により生じた故障・損傷および機能低下。

- 5.保証の起点…………… お買い上げ日

西 暦
年                      月                      日より

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

販売店 又は 工事店	住所・会社名
	電話 (    )    -



## 株式会社 LIXIL

---

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで  
受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

---

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は  
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117
- 

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで  
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

---

### 安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

### 個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

---

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

## 株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

取説番号	MAG-490C	事業所コード	TBZ8	2018.02.08 発行
------	----------	--------	------	---------------

